

令和元年度起業家スタートアップ支援事業支援事例

梅とハーブの森



設立 資本金 従業員数 代表者 業種	令和2年1月 — なし 徳永 優理子 飲食業	住所 TEL FAX HP	〒893-1602 鹿屋市串良町 有里8591-306 — —
--------------------------------	------------------------------------	------------------------	--

採択テーマ

健康志向に応える有機農産物とハーブの料理やアレルギー対応食並びに地域交流の場を提供する飲食店の開業

事業内容（取扱商品・サービス）

アレルギーを持ち食事制限のある人や健康志向の方々を主な対象として、地元の素材を活かし、身体に優しく安心して食べられる食事を提供する

- ・地元の有機野菜や有機・無添加調味料などを使った食事
- ・地域有機農産物等食材及び調味料の紹介・販売や添加物不使用の加工食品の販売
- ・アレルギーを持っておられる方々への各種情報や料理レシピの紹介 など

補助内容

- ・内外装改修工事
- ・設備購入
冷凍冷蔵庫、製氷機、電磁調理器、店舗用テーブル等

成果

- ・調理室、食事スペース、トイレをそれぞれ間仕切り、コーナー化ができた。また軒出し設置により室外飲食もできるようになった。
- ・設備導入により、飲食店としての快適な環境が整った。



起業のきっかけ

大隅で梅とハーブを有機栽培しており有機農産物生産者の方々と交流もしてきている。

自身の体験や知識を活かし、食物アレルギーなどにより食事が制限されている方やオーガニック・健康志向の方に、有機野菜等を使用した安心して食べられる飲食店を開業したかった。

苦労したこと、工夫したこと

- ・新型コロナウイルス感染の影響で、令和2年春以降客足が遠のき、計画通りの運営ができなかった。
- ・現在カフェは、週2～3日程度の営業とし、テイクアウトや配達にも対応している。

現在の状況・課題

- ・セラピストや野菜ソムリエの資格を活かし、健康な身体作りには安心安全な食が大切である事を知っていただくため、有機野菜等にこだわった食事や菓子を提供している。
- ・コロナ禍では、店内の客数の制限など今までのような営業は難しいことから、時々、店舗デッキで有志とマルシェを開催して、弁当・加工品の販売などを行っている。

今後の事業展開

お店では、素材にこだわった安全なものが食べられる喜びを感じていただくとともに、心と体に優しいほっこりと出来る場所をお客に提供したい。

また、マルシェの開催などで、アレルギーを持っている方々や健康に興味がある方、生産者や消費者などが、様々な体験を踏まえて交流できる場として利用いただきたい。

アレルギーのある子供たちも安心して食べられる米粉クッキー等の商品化も研究し、将来は、外国人へのビーガン・ハラール食、高齢者への宅配食にも取り組んでいきたい。